
2025年度 環境経営レポート

(対象期間:2025年4月～2026年3月)



作成日: 2026年4月30日

□ごあいさつ

新緑香る爽やかな季節を迎えました。皆様には平素より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、世界的な課題として環境問題が取り上げられていますが、比較的自然環境豊かと考えられている私共の地域では、近年、夏場における猛暑や冬場における降雪量の予測が難しいなど、気象状況の変化が著しいと感じております。

当金庫と致しましては、常に環境問題に関心を持ち、日々の活動の中で具体的な改善を図って行くことにより、環境に寄与してまいります。環境改善を通じ、地域社会に貢献することが出来たら幸いです。

新井信用金庫
理事長 丸山利之

新井信用金庫 環境経営方針

I. 基本理念

新井信用金庫は、「中小企業の健全な発展」「豊かな家庭生活の実現」「地域社会繁栄への奉仕」を経営基本理念とし、地域の皆様とともに歩んで参りました。

私共の地域は、越後富士「妙高山」から広がる豊かな自然環境下にあり、春夏秋冬四季折々に季節を感じることが出来ます。この豊かな環境を保全し、次世代に引き継ぐ為、協同組織による地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を自覚し、役職員が一丸となって、環境経営の継続的改善に積極的に取り組みます。

II. 環境保全への行動指針

1. 具体的な取組

- ①電力消費・重油消費の節減による二酸化炭素排出量の削減
- ②水資源使用量の節減
- ③廃棄物排出量の削減
- ④グリーン購入の推進
- ⑤設備の更新

2. 地域社会の環境保全への貢献、啓発活動（⑥環境金融への取組）

金融商品、サービス等の提供を通じて、環境保全に取り組むお客様のお手伝いをし、地域社会の環境改善に貢献すると共に、全職員に環境経営方針を周知し、環境に対する意識の向上を図ります。

3. 環境関連法規等の遵守

環境に関連する法令・条例等及び当金庫が同意するその他の要求事項を遵守します。

制定： 平成20年12月30日

改定： 令和 4年 4月 28日

新井信用金庫
理事長 丸山 利之

□組織の概要

(1)事業所名及び代表者名

新井信用金庫 理事長 丸山利之

(2)所在地

本店 新潟県妙高市栄町2-3

【支店】

田口支店	新潟県妙高市大字関川8-2	南支店	新潟県妙高市学校町3-25
赤倉支店	新潟県妙高市大字赤倉448	関山支店	新潟県妙高市大字関山1673-24
黒姫支店	長野県上水内郡信濃町大字柏原74-1	板倉支店	新潟県上越市板倉区針794
糸魚川支店	新潟県糸魚川市寺町3-9-7	北支店	新潟県妙高市柳井田町2-8-26
脇野田支店	新潟県上越市大和1-7-9	三和支店	新潟県上越市三和区番町1713-2
中郷支店	新潟県上越市中郷区板橋466-1		

【無人ATM】

下町出張所 新潟県妙高市下町11

【他金融機関共同ATM】

新井ショッピングモールコア共同出張所 (新井ショッピングモールコア施設内)

(3)環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者:総務部・常勤理事

電話番号:0255-72-3101

担当者:企画部・課長代理

電話番号:0255-72-3101

(4)事業内容

金融業

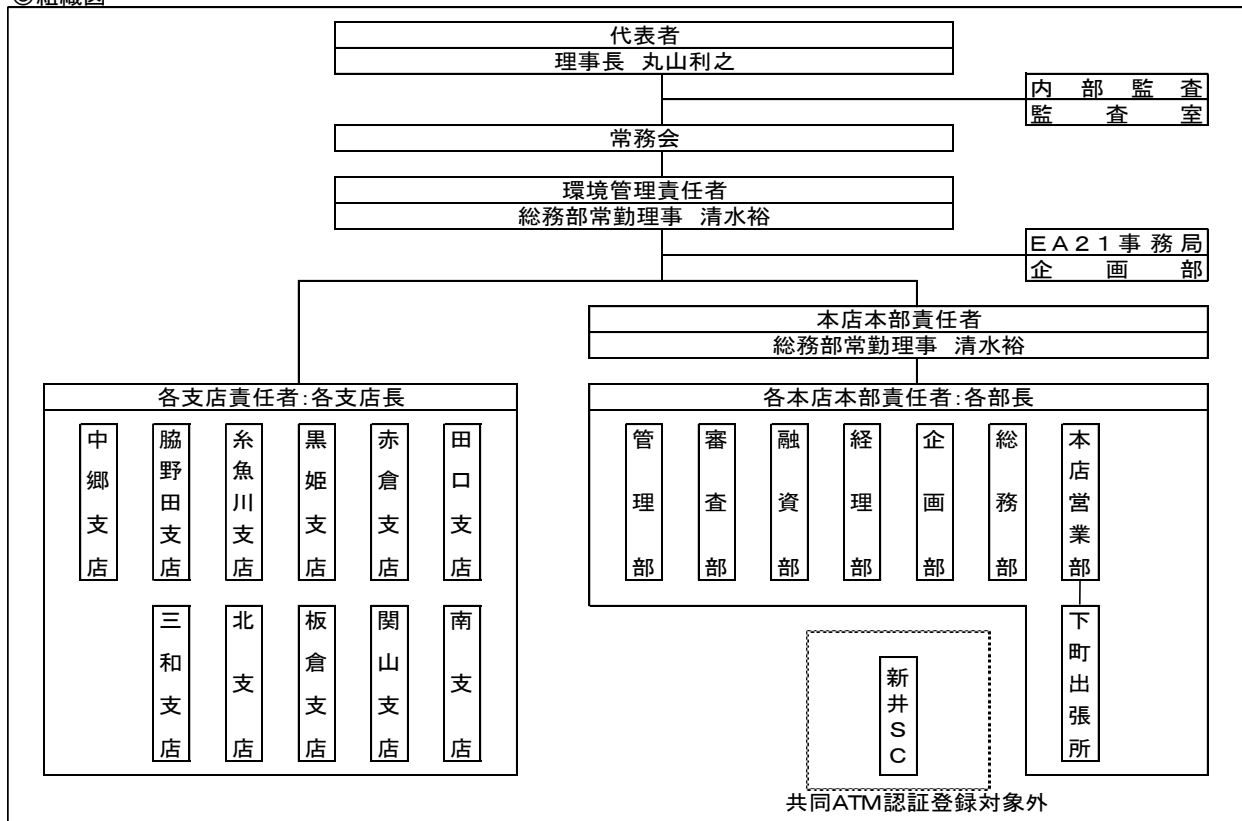
(5)事業規模

預金量 1,155 億円 (令和8年3月末時点)

(6)事業年度

4月から3月まで

◎組織図



□認証・登録の対象組織・活動

(1)登録組織名 : 全組織

(ただし、管理外その他金融機関共同ATMは除く)

(2)活動 : 全活動

□主な環境負荷の実績

	年度 単位	2020年度 (基準)	2025年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	139,502	129,555
排水量	m ³ /年	1,771.0	920.0
廃棄物排出量	kg/年	3,142.5	12,321.2
グリーン購入	コピー紙の古紙使用割合	20.00%	20.00%

(注) 二酸化炭素排出量算定時の排出係数

板倉支店: 東北電力/0.468kg-CO₂/kWh

板倉支店を除く11店舗(本店、板倉支店を除く各支店):

出光興産プレミアムGP/0.000kg-CO₂/kWh、エネットEnneGreen/0.000kg-CO₂/kWhを使用

□環境経営目標及びその実績

	年度 単位	基準 2020年度 R2年度	中期計画					
			2025年度 R7年度 実績			2026 年度	2027 年度	2028 年度
			目標	実績	判定	目標	目標	目標
電力	kg-CO ₂	18,568	10,343	9,864	○	11,185	10,951	10,928
基準年比			55.7%	53.1%		60.2%	59.0%	58.9%
灯油	kg-CO ₂	53,901	53,577	41,801	○	53,821	53,697	53,622
基準年比			99.4%	77.6%		99.9%	99.6%	99.5%
重油	kg-CO ₂	23,577	23,577	29,531	×	29,404	29,268	29,133
基準年比			100.0%	125.3%		124.7%	124.1%	123.6%
都市ガス	kg-CO ₂	16,232	9,763	1,339	○	9,277	9,277	9,271
基準年比			60.1%	8.3%		57.2%	57.2%	57.1%
ガソリン	kg-CO ₂	27,223	47,653	47,020	○	52,142	52,107	52,014
基準年比			175.0%	172.7%		191.5%	191.4%	191.1%
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	139,502	144,913	129,555	○	155,829	155,300	154,968
基準年比			103.9%	92.9%		111.7%	111.3%	111.1%
排水量	m ³ /年	1,771.0	1,383.0	920.0	○	1,212.0	1,200.0	1,195.0
基準年比			78.1%	51.9%		68.4%	67.8%	67.5%
廃棄物排出量	kg/年	3,142.5	20,487.0	12,321.2	○	20,360.0	20,100.0	20,000.0
基準年比			651.9%	392.1%		647.9%	639.6%	636.4%
グリーン購入	古紙 割合	20.0%	20.00%	20.00%	○	20.00%	20.00%	20.00%
基準年比			100%	100%		100%	100%	100%
環境金融商品	件数	55	201	217	○	215	218	220
基準年比			365.5%	394.5%		390.9%	396.4%	400.0%

(注1) 環境金融の推進については、後記「取り扱っている環境配慮型金融商品」をご覧ください。

(注2) 環境金融に関しては、融資商品の全店合計、年度単位での目標とします。

(注3) 化学物質は未使用のため、目標なし。

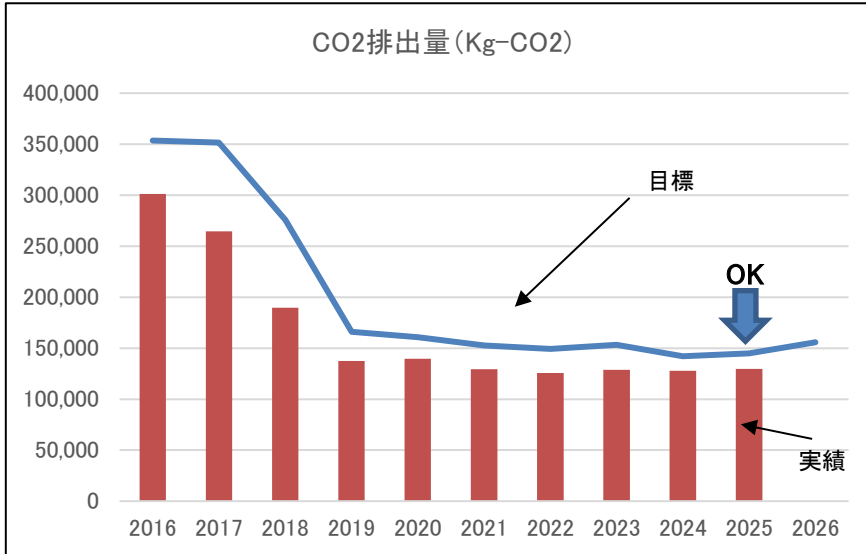
(注4) 2020年より単年計画に変更

□環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

●電力、重油、灯油削減によるCO₂排出量削減

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	□変更あり ☒ 変更なし
・不要照明の消灯	◎	猛暑や降雪により、エアコンの使用や温水の使用頻度が増えましたが、気候の良い時期とのメリハリをつけて、CO ₂ 排出量を削減を念頭に活動を行いました。次年度以降においては、人員配置や金庫の設備状況を鑑み、厳しい環境になると予想されますが、各人が工夫をしながら少しでもCO ₂ 削減を目指す体制を継続してまいります。
・不要機器のスイッチOFF	◎	
・冷房28℃暖房20℃	○	
・退店時間の繰上推進	○	
・不要な給湯の削減	◎	
・車両のエコドライブ	◎	



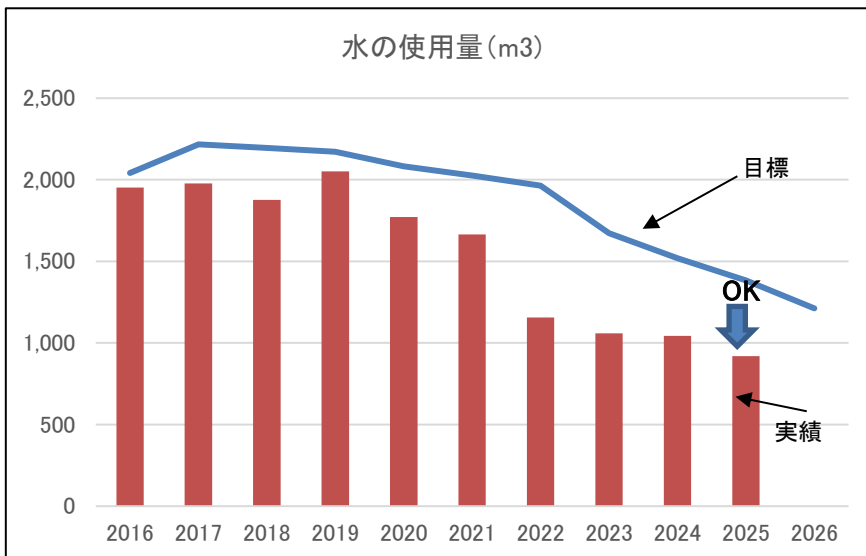
CO₂排出量 (Kg-CO₂)

年度	目標	実績
2016	353,559	301,304
2017	351,483	264,499
2018	275,638	189,686
2019	165,901	137,336
2020	160,698	139,502
2021	152,628	129,396
2022	149,153	125,588
2023	153,437	128,652
2024	142,057	127,858
2025	144,913	129,555
2026	155,829	

●排水量の削減(節水)

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	□変更あり ☒ 変更なし
・蛇口の閉栓励行	◎	昨年に引続き、トイレの改修を行い、節水環境を整えるよう努めました。次年度以降も引続き改修を行っていく予定です。
・歯磨時の流しっ放し禁止	◎	
・トイレ等機器の管理	◎	



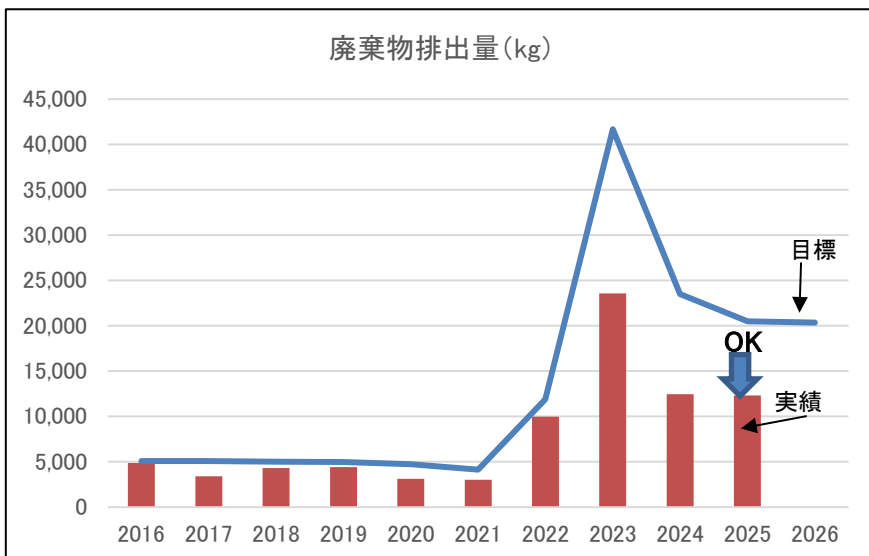
水の使用量 (m³)

年度	目標	実績
2016	2,041	1,952
2017	2,217	1,978
2018	2,195	1,877
2019	2,172	2,052
2020	2,083	1,771
2021	2,026	1,665
2022	1,964	1,156
2023	1,673	1,059
2024	1,520	1,043
2025	1,383	920
2026	1,212	

●廃棄物排出量削減

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	☐ 変更あり ☒ 変更なし
・紙の両面使用推進	○	紙の使用量削減が課題と感じております。基本的な両面印刷・不要なアウトプット削減を徹底するとともに、電子化できる作業を増やし、使用量削減を目指します。
・不要なアウトプット削減	○	
・個人のごみの持帰り	◎	



廃棄物排出量(kg)

年度	目標	実績
2016	5,099	4,879
2017	5,070	3,405
2018	5,021	4,326
2019	4,968	4,427
2020	4,730	3,143
2021	4,140	3,031
2022	11,900	9,988
2023	41,685	23,591
2024	23,510	12,456
2025	20,487	12,321
2026	20,360	

●グリーン購入・環境金融商品

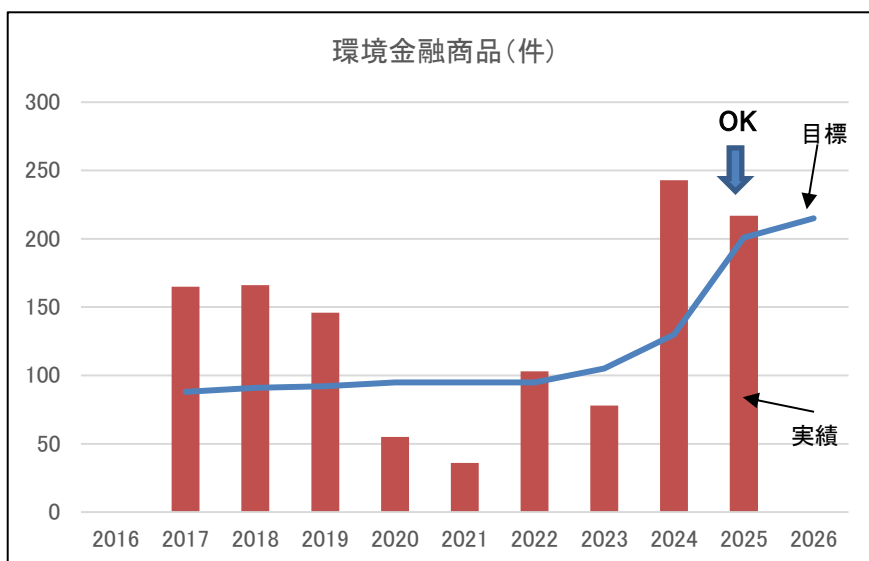
[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	☐ 変更あり ☒ 変更なし
・調達先との交渉	◎	予定通り取組む。

●環境金融商品

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	☐ 変更あり ☒ 変更なし
・お客様へのPR活動	◎	引続き取り組む。



環境金融商品(件)

年度	目標	実績
2016		
2017	88	165
2018	91	166
2019	92	146
2020	95	55
2021	95	36
2022	95	103
2023	105	78
2024	130	243
2025	201	217
2026	215	

□環境関連法規制等の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は以下の通り。

適用される法規制	適用される施設等
消防法	消防用設備等
下水道法・浄化槽法	排水設備
騒音規制法	空調施設
振動規制法	〃
新潟県生活環境の保全等に関する条例	〃
大気汚染防止法	本店温水ヒーター
水質汚濁防止法	下水道利用店舗
廃棄物処理法	燃えがらの処分
家電リサイクル法	使用済み冷蔵庫・エアコン等
フロン排出抑制法	チリングユニット、エアコン
妙高市 地下水利用の届出に関する要領	揚水設備
上越市 生活環境の保全等に関する条例	揚水設備

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連規制等の逸脱はありませんでした。
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

□取り扱っている環境配慮型金融商品

- ①電気自動車、ハイブリッド車等、エコカー購入資金ローン金利優遇 (取扱期間:2008年7月1日～現在)
電気・燃料電池・プラグインハイブリッド・ハイブリッド車購入の場合保証料率の低減
- ②住宅ローン・無担保住宅ローン金利優遇 (取扱期間:2010年6月8日～現在)
太陽光発電設備の設置等の環境配慮型工事を勘案して金利対応
- ③通帳レスアプリ (取扱期間2019年11月21日～現在)
通帳を廃止することによる紙資源の削減

□代表者による全体の評価と見直し

エコアクション21の2017年版へ移行後、年度計画を単年で作成し、6年目の取組みとなりました。

今年度は全項目で、目標を達成することができましたが、CO2排出量における重油の項目で目標を超過いたしました。昨年度も順次各支店のLED化、節水トイレへの改修を引続き進めておりましたが、化石燃料の使用を伴う暖房機器については、冬季間の降雪状況で、エネルギー使用量に大きな影響を与えます。そのため、各人のエコ意識はもとより、業務の見直しを図ることで、少しでも不要なエネルギー消費を抑え、環境面・コスト面への配慮を行うことが重要であると認識しております。

次年度では、既に大規模な設備の改修を行うことを予定しております。それに伴い、店舗内のエネルギー消費量が今までと変わってくると予想されますが、それを考慮した目標設定を行い、金庫内での環境マネジメントシステムがしっかり機能するよう、引続き取組を行ってまいります。

環境経営方針：変更なし
環境経営目標：変更あり
環境経営計画：変更なし
実施体制：変更なし
その他の環境経営システム：変更あり

以上